

未来創造協議会とSIA、「子供を守るインターネットセーフティ事業」を実施
～青森県八戸市において保護者、児童・生徒、教員向けのインターネット安全利用に
関する教育啓発を実施するとともに、地域に密着した講師養成にも着手～

八戸IT・テレマーケティング未来創造協議会（会長企業：テルウェル東日本 以下、未来創造協議会）と一般社団法人セーフターインターネット協会（会長：別所 直哉 以下、SIA）は、「子供を守るインターネットセーフティ事業」を実施することをお知らせいたします。同事業は八戸市内の小中学生の子どもを持つ保護者や児童・生徒、教員向けにインターネット安全利用に関する講座や利用実態調査を実施するものです。

パソコン、スマートフォン、ゲーム機などのインターネット接続機器の利用が急速に普及すると共に、子どもたちの利用も当たり前になってきました。その一方で、インターネットを利用したトラブルも急増し、子どもたちが事件・事故などのトラブルに巻き込まれる事例も増え、八戸市においても利用状況確認などの青少年インターネット問題対策に取り組んでいます。

そこで、未来創造協議会とSIAはこうした課題を解決すべく、「子供を守るインターネットセーフティ事業」を共同で実施することとなりました。

同事業は八戸市内の小中学生の子どもを持つ保護者向けにインターネット利用に関する意識・利用実態調査をはじめ、インターネット安全利用に関する講座を複数回実施します。その他、児童、教員向けにもインターネット安全利用に関する講座を実施します。

SIAでは本年7月より、青少年のインターネット問題に取り組んできた専門家会議「子どもたちのインターネット利用について考える研究会（座長：坂元章お茶の水女子大教授）」の研究成果を活用した教育事業を実施しています。同事業においても、この研究結果を活用し、新たにSIAがプログラムや教材を開発します。

また、このような地域に密着した取り組みには、その地域の事情や特性を理解した講師がかかせません。このような考えのもと未来創造協議会とSIAは、同事業と並行して講師の養成も行います。2015年度以降、同事業の講座に派遣できるよう、未来創造協議会企業の社員向けにSIAが開発した独自の講師養成プログラムを用い、講師養成を実験的に開始します。

未来創造協議会とSIAでは、教育啓発を通じて、よりよいインターネット社会の実現に貢献してまいります。

●子供を守るインターネットセーフティ事業について

▼事業推進体制

主催：八戸 IT・テレマーケティング未来創造協議会

実務担当：一般社団法人 セーフターインターネット協会（SIA）

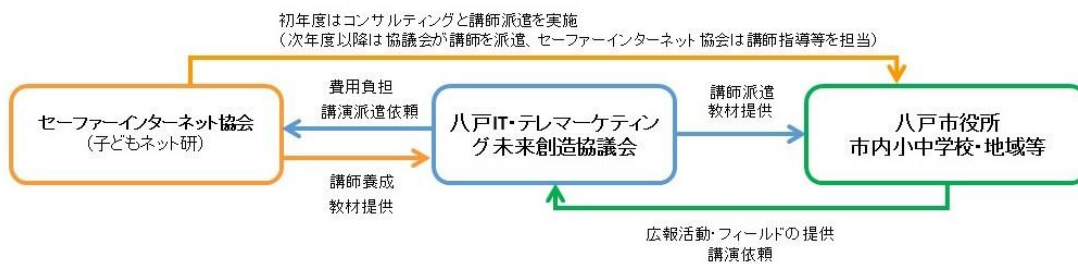
協力：子どもたちのインターネット利用について考える研究会

▼2014 年度事業内容

対象：下長中学校区内保護者、学校関係者

内容：保護者向け啓発講座（3 回シリーズ）、教員向け研修会（2 種）、児童向け講座

▼イメージ図



●八戸 IT・テレマーケティング未来創造協議会について

八戸市に立地する全ての IT・テレマーケティング系誘致企業 11 社及び青森県、八戸市の 13 者で組織。業界の認知度・理解度向上、市内関連事業者の持続的な発展及び雇用機会のさらなる創出と八戸市の活性化を目的としてより良い未来づくりに取り組む。

構成企業：アフラック保険サービス株式会社、ウォーターワン株式会社、サラウンド株式会社、テルウェル東日本株式会社、トゥルージュオ株式会社、ノーザンライツ株式会社、株式会社ブレイジング、株式会社マーシュ、マネックス証券株式会社、ヤフー株式会社、株式会社リゲイン

●SIA について

一般社団法人セーフターインターネット協会（SIA）は、インターネットの悪用を抑え自由な利用環境を護るために、インターネットの悪用に対する実効的な対策を立案・実行することを目的に 2013 年に設立いたしました。同年から違法・有害な情報が掲載されたサイト管理者へ削除要請や、警察への通報を行う取組み「セーフライン」を開始する他、2014 年 7 月からはインターネット利用者が安心・安全に利用するための教育事業も開始し、より安心・安全なインターネット社会の実現に貢献しています。

<http://www.saferinternet.or.jp/>